



プール開き

6月17日（月）に本年度のプールでの学習がスタートしました。当日は、やや肌寒い日でしたが、特別支援学級、1年生、6年生の児童がプールに入りました。

1年生にとっては、小学校に入って初めてのプールとなります。水に入るときには、その冷たさに歓声が上がりましたが、とても気持ちよく走ったり、水をかけあったりして楽しみました。また、6年生ではいろいろな泳法で水に慣れようと取り組むことができました。



4年生が上下水道出前講座を行いました

12日（水）に4年生が水道出前講座に参加しました。いつも当たり前のように使っている水道水がどうやってきれいになって私たちのもとに届けられるのか、使われた水がどのように処理されていくのか教えていただきました。

実際に下水の処理に利用している物を使って、濁っている水をきれいな水にする実験を行いました。飲み水の大切さを知ることができ、家庭で使われた水もそのまま捨てるのではなく、ある程度きれいに処理して流していることを知り、環境への配慮を考えていることも学びました。



サツマイモのつるさし

5日・6日に特別支援学級と2年生の児童がもりもり畑でサツマイモのつるさしを行いました。本年度も畑の世話をしていただいている鈴木さん・星川さんのご協力をいただき、事前に畝づくりをしていただきました。児童一人一人がつるさしを行い、秋の収穫に向けてこれから世話をしていきます。



三世代交流会に向けて

7月6日（土）に桜町小地区青少年健全育成推進協議会の主催で第20回三世代交流会が行われます。祖父母、親、子が集まって、昔ながらの物づくり・遊びを中心に行います。5年ぶりの開催となり、試行錯誤しながら準備を進めております。

学校としても各講座に参加する児童の決定、必要な持ち物の確認などをして、児童に連絡をしていきます。事前に準備するものがある場合もありますので、ご確認をお願いします。

交流会では、開閉会式が行われます。参加するのは、講師となる地域の方と児童、職員となります。保護者の皆様には、講座の会場に直接向かい参加いただきたいと思います。

救急法講習会について

13日（木）に職員を対象にした救急法講習会を行いました。

豊川市消防署の方を講師に招いて心肺蘇生法やAEDの扱い方の説明を受けた後、実技練習を行いました。救急車が現場に到着まで平均9分ほどかかるそうです。複数で継続できるようにリレー方式で心配蘇生を行うことも学びました。



水泳の学習だけでなく、突然の事故の場面においてもこれらの活動は役立ちます。毎年、こうした講習を行っていますが、この経験を生かして、いざという時にも慌てず対処できるようにしたいと思います。

租税教室

13日（木）に6年生を対象に租税教室が行われました。社会の学習で税について学んでいますが、東三河間税会に加盟している企業の方が来校し、詳しく学びました。

税金のしくみでは、税がいろいろな形で集められていることを教えてもらったり、税金の必要性をDVDで確認したりしました。わたしたちの暮らしをよりよくするために国や市が行っていることを改めて学ぶことができました。

